

# 平成27年度 やまがた6次産業ビジネス・スクール 募集要項

## 実践者のための能力開発プログラム

～地域にイノベーションを起こす6次産業の担い手・経営者を応援します～

### ● やまがた6次産業ビジネス・スクールとは

本スクールは、食農ビジネスの高付加価値を実現するために、経営感覚と起業家精神をもって6次産業化の担い手となる人材を育成します。

#### 6次産業とは？

農産物の生産(1次産業)、食品加工・製造(2次産業)、流通・販売・観光(3次産業)を組み合わせ、多角的な経営によって、高い付加価値や新たな食と農の関連ビジネスを創出している産業です。

1次産業



新たな  
食農ビジネス  
の創出



3次産業

2次産業



販売実習



グループワーク



農場視察  
(宿泊研修)

### ● 多様なニーズに応じた人材の育成

- 6次産業の経営、事業展開に関する県内唯一の体系的支援講座です。
- 「顧客を大事にする農業ビジネス」「付加価値をつけ儲かる農業ビジネス」を展開するために、**経営能力アップとビジネス計画づくり**を専門講師陣が指導します。
- 受講することで、同じ目的を持つ**仲間づくり**や**講師陣とのネットワークづくり**に役立ちます。

- 事業主体／山形県
- 運営主体／やまがた食産業クラスター協議会
- 連携・協力／やまがた6次産業人材創生コンソーシアム

<http://www.6ji.jp>

## 県内外の第一線で活躍する講師陣による指導

### ■実践的かつ高度な内容

教育科目は、基礎的なものから専門性の高いものまで、大学教育と同等の講義レベルを目指しています。また、実践に役立つ内容になるよう工夫しています。

### ■多彩な講師陣

座学などの講義だけでなく、外部研修を組み合わせ、各界で活躍する多彩な講師陣の指導により教育効果が最大に発揮されるようにしています。

### ■ビジネス計画書の作成

一般課程で「ビジネス計画書」を作成することにより、各自がイメージするビジネスを表現し、実践を目指した即戦力が身につきます。

## スクール修了後もビジネスの実現を支援！

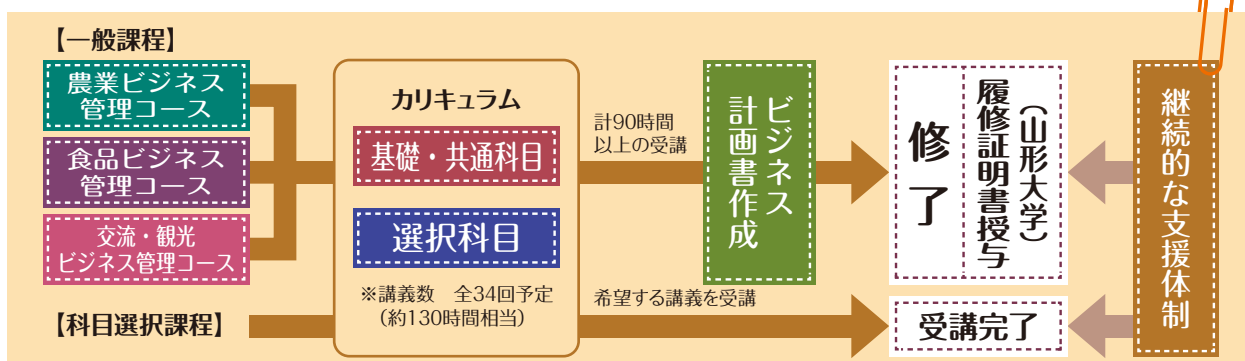
ビジネス・スクール修了後も、受講者の事業化に向けた企画、経営、販売・市場開拓、財務などの支援サービスを気軽に受けられるよう、継続的な支援を行っていきます。



### 「やまがた6次産業人材創生コンソーシアム」とは…

県内の高等教育機関（山形大学等）、農業関係団体、企業団体、行政など、産・学・官の横断的かつ綿密な連携体制により、ビジネス・スクール事業及び6次産業化の担い手となる人材育成についての支援、指導・助言等を行っています。

## 教育体系とコース内容



### ❖ コース内容

#### ◆ 農業ビジネス管理コース

農業をビジネス経営という視点で捉え、農業をベースに高付加価値化に向けた経営の多角化（6次産業化）や法人経営の拡大を図っていくための経営能力の向上を目指します。

#### ◆ 食品ビジネス管理コース

県内（地域内）農産物を原材料として、あるいは生産者と連携して付加価値の高い商品（食品）の開発や販売をするなど、ビジネスの確立をめざす能力の向上を目指します。

#### ◆ 交流・観光ビジネス管理コース

農業をベースに都市・農村の交流、観光を、経営の一部門として事業展開する能力、あるいは事業に関してアドバイス、コーディネートする能力の向上を目指します。

※選択したコースにかかわらず、他のコース講義も、自らの6次産業化の必要に応じて受講・履修できます。

# ● 受講生の募集について

## 1. 募集定員

◆ 一般課程（ビジネス計画書の作成） 40名程度

◆ 科目選択課程（希望講義の受講） 60名程度

※応募が定員を上回る場合は、選考のうえ後日ご連絡いたします。

## ❖ 課程・履修コースの選択

- 申込み時に、「一般課程」か「科目選択課程」のいずれかを選択してください。
- 「一般課程」は、90時間以上の講義を履修し、ビジネス計画書を作成して「修了」となります。さらに、修了者が審査委員会の認定を受けると、山形大学より「履修証明書」を授与します。申込み時には、各自の進みたいコースも選択してください。なお、他のコースの講義も、自らの6次産業化の必要に応じて受講・履修できます。
- 「科目選択課程」は、選択可能な講義（視察・実習等を除く）から希望するものを受講することができます。スクールへの申込み後、希望する講義を事前登録していただきます（別途ご案内します）。

## 2. 開講日程（年間）

- 開講期間 平成27年7月～平成28年2月（8ヶ月間）
- 開講日 平成27年7月14日（火）
- 原則として毎週水曜日を中心にして、月4回程度、おおむね1回につき4.5時間（11:00～12:30、13:30～16:30）の講義を実施します。その他、視察研修や実習などがあります。

## 3. 受講料

**無料**（ただし、視察・実習等の講義に係る宿泊費等の実費相当分をご負担いただきます）

## 4. 募集期間・申込先

- 募集期間 平成27年6月5日（金）～7月8日（水）（当日必着）まで
- 申込先 〒990-2473 山形市松栄1-7-48 山形県土地改良会館別館内  
やまがた食産業クラスター協議会 6次産業ビジネス・スクール事務室 宛

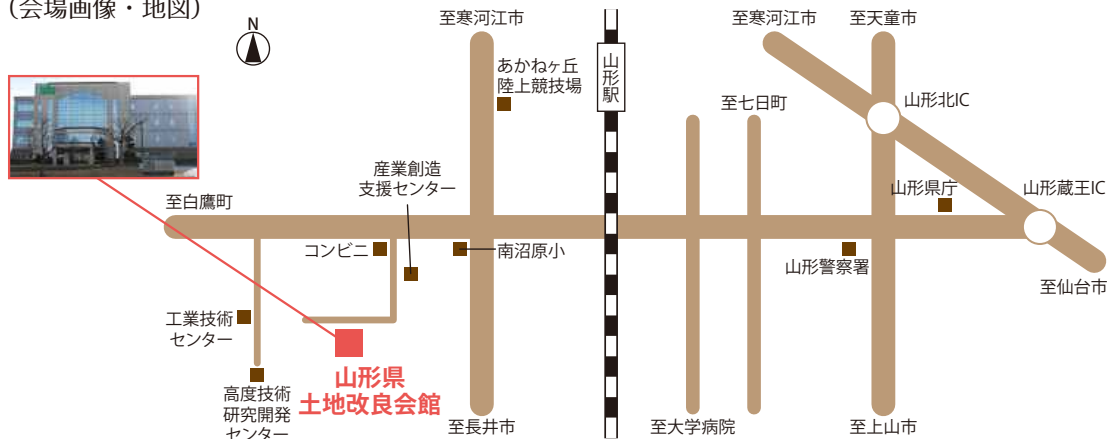
中綴じの受講申込書に所要事項を記入のうえ、送付してください。

## 5. 開講場所

- 原則として、山形県土地改良会館で講義を行います。ただし、会場の収容数や実習内容、スケジュールの都合等により、開講場所が変更になる場合があります。

### 山形県土地改良会館へのアクセス

（会場画像・地図）



# カリキュラムの概要と学習量

- 科目は「基礎・共通科目」「選択科目」「ビジネス計画書作成」に分かれています。
  - ◆「基礎・共通科目」：6次産業および食農ビジネスに共通する基本的な知識を学びます。
  - ◆「選択科目」：各自の履修コース及び問題意識・関心に基づいて必要な知識を学びます。
  - ◆「ビジネス計画書作成」：受講者自らの夢や構想を具体的に展開するための事業プラン策定を担当講師が指導します。

●カリキュラムの構成（講師の都合などにより変更になる場合あり）

カリキュラム編成：山形大学

科目	回数	時間数	科目選択課程 受講可否
<b>【基礎・共通科目】</b>	<b>11</b>	<b>46</b>	
1. 6次産業の意義と役割、農山漁村の特性と新事業創出	1	3	○
2. 農業の経営戦略	(1)	1.5	○
3. 地域活性化に向けた新事業創出、経営理念・組織経営者論	1 (1)	3	○
4. マーケティング	1	3	○
5. 財務管理、資金計画の作り方	2	7.5	○
6. 販売力強化講座	2	7.5	×
7. 販売実習	2	10	×
8. 農林水産業関連の支援施策	(2)	3	○
9. フード・コミュニケーション・プロジェクト 等	2 (1)	7.5	○
<b>【農業ビジネス科目】</b>	<b>5</b>	<b>15</b>	<b>受講可否</b>
1. 農業経営管理 - 6次産業実践者は今 -	1	3	○
2. ケースメソッド（6次産業化ケースの解説）	1	3	×
3. 融合型6次産業化事例【視察】	1	3	×
4. 連携型6次産業化事例【視察】	1	3	×
5. ケースメソッド（グループワーク）	1	3	×
<b>【食品ビジネス科目】</b>	<b>4</b>	<b>15</b>	<b>受講可否</b>
1. フードシステム	1	3	○
2. 加工食品と衛生管理-基礎-	1	3	○
3. 加工食品と衛生管理-実践-【視察】	1	3	×
4. 食品加工場開設の実際	1	3	○
5. 農産物の保存 等	(2)	3	○
<b>【交流・観光ビジネス科目】</b>	<b>4</b>	<b>16.5</b>	<b>受講可否</b>
1. 地域資源利用論、フードコーディネーター論	(2)	3	○
2. IT活用による販売戦略	1	4.5	○
3. ホスピタリティ・マネジメントの実際【視察】	1	3	×
4. 貿易と輸出ビジネス	1	3	○
5. 農産資源の活用、6次化製品の戦略的販路開拓	1	3	○
<b>【ビジネス計画書作成】</b>	<b>10</b>	<b>36</b>	<b>受講可否</b>
1. 戦略構想、ビジネス計画書の作成	10	36	×
(総合計)	34	128.5	

※回数の（ ）表示は、他講義と同日開催予定の講義

●講義の一部には視察・宿泊研修も含まれます。

●「科目選択課程」で受講可能なカリキュラムは、「受講可否」の欄をご参照ください。

スクールへの受講申込み後、別途、希望する講義を事前登録していただきます。

※講義の詳細な日程、内容については「やまがた6次産業」ホームページ（<http://www.6ji.jp>）にてご確認ください。

## お問い合わせと資料請求先

〒990-2473 山形県山形市松栄1-7-48 山形県土地改良会館別館内  
 やまがた食産業クラスター協議会 6次産業ビジネス・スクール事務室（担当：岸、佐藤）  
 TEL. 023-674-0943 FAX. 023-647-8338 E-mail. info@6ji.jp